

お母さんゆずり

僕の一重の目は、お母さんゆずり

頭にかぶって遊んでいた

運動苦手も、お母さんゆずり

仕事から帰ってきた母も

掃除苦手も、お母さんゆずり

頭にかぶって遊んでいた

何でも食べるのも、お母さんゆずり

思考回路も一緒だったなんて

オツと、背後から空手チョップがとんできた

ある時母は言った

「何でもかんでも、お母さんじゃないぞ、

「寛晃の笑顔が一番だな」

お母さんは言われなくても勉強したぞ」

お母さんゆずりですから

うーん、そこはお父さんか……

でも、僕がメロンにかぶせていたネットを